



ふるさとのために できることを考えよう! ～日新サミット2019～

今年で5年目となる日新サミット。地域の課題を、地域の大人と小中学生が協力し合って解決することを目的にはじまりました。7月4日の前期サミットは、「私たちがつくる、私たちのふるさと」をテーマに開催され、総勢50人ほどが参加。グループごとの議論では、地域でゴミ拾い隊を結成してはどうか、地域行事を掲載したカレンダーをつくってはどうか、など活発な意見交換がなされました。



1 司会進行を行う生徒会のメンバー 2 地域の人と顔を合わせて話ができる貴重な機会 3 自分の意見を積極的に発表する姿が 4 班ごとに出てくる豊富なアイデア 5 小学生も話しやすいように気を配る中学生



はやく大きくな～れ! ～ゴーヤ・緑のカーテンづくり～

7月5日、南小学校の花だんで緑のカーテンを作るためのゴーヤ苗植えが行われ、6年生76人が参加しました。

南地区コミュニティ推進協議会が、「子どもたちにも環境問題を考えてもらおうきっかけになれば」と企画し、毎年行っているこの事業。子どもたちからは、「楽しかった」「大きくなるのが楽しみ」といった声が。夏休みが明けたころには、立派な緑のカーテンになっていることでしょう。



苦手な分野にあえて挑戦! ～社会体験活動マイチャレンジ～

市内の中学2年生が、「生きる力の育成」を目的に社会体験活動を行うマイ・チャレンジ。

厚崎中学校2年の平山風太さんは、(株)ダイユー中央店で6月24～28日の間、商品の品出しや陳列を担当。「人と接するのが苦手なので、いろいろな人とコミュニケーションの取れるスーパーで学びたかった」という平山さんは、積極的な姿勢ですぐに仕事を覚え、従業員さんも感心するほど。体験最終日には、立派な戦力となっていました。

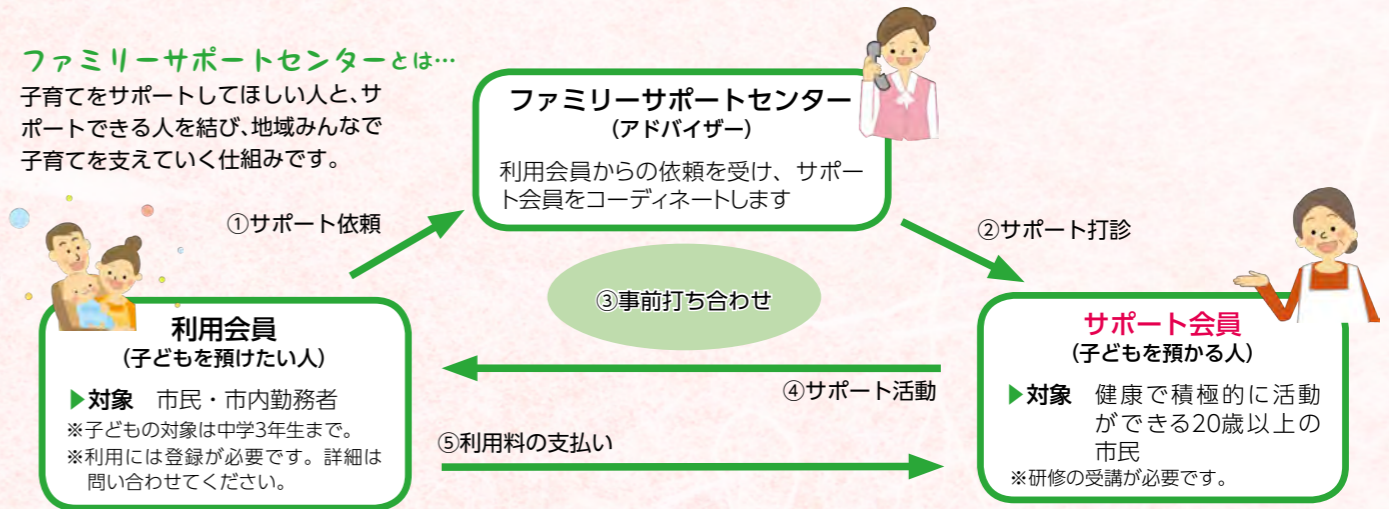


地域みんなで子育てを支えあう ファミリーサポートセンター 会員募集

子どもの預かりや送迎などを有償で行う、ファミリーサポートセンター(ファミサポ)の「サポート会員」になるための研修を行います。サポートは自分のできる範囲で構いません。空いた時間を子どもたちのために使ってみませんか?

▶申し込み・問い合わせ
市ファミリーサポートセンター
☎0287(47)6252

ファミリーサポートセンターとは…
子育てをサポートしてほしい人と、サポートできる人を結び、地域みんなで子育てを支えていく仕組みです。



サポート会員研修を開催します

- ▶対象 20歳以上の市民 ▶定員 20人(無料託児あり)
- ▶内容 子どもの発達・栄養・遊びに関する講座、普通救命講習など ▶参加費 無料 ▶申込期限 8月30日(金)
- ▶持ち物 筆記用具、はさみ、印かん、救命講習カード(持っている人のみ) ▶その他 全日程受講するとサポート会員として登録できますが、1日だけの受講も可能です

	とき	ところ
9月12日(休)	午前9時～午後0時15分	西那須野庁舎
9月14日(日)		西那須野消防署
9月19日(休)	午前9時～正午	西那須野庁舎
9月21日(日)		西那須野公民館

こんなとき…ファミサポを利用してみませんか?

「習い事や保育園・学校、部活の送り迎えを頼みたい」、「妊娠中で上の子の面倒を見るのが大変」、「自分が病院に行く間、子どもを預けたい」、「たまには子どもを預けて、ゆっくり美容院や買い物に行きたい」…など、子育て中の悩みは尽きません。そんなとき、「ファミサポ」を利用してみませんか?

利用料<子ども1人、1時間あたり>

利用日	利用時間	利用料
平日(月～金)	午前7時～午後7時	700円
	午後7時～9時	800円
土・日・祝・年末年始	午前7時～午後9時	800円

▶サポート内容 子どもの預かり、習い事や保育施設・学校への送迎

※サポート終了後、左記の金額を利用会員がサポート会員に直接支払います。子どもを預かる場所は、原則、サポート会員の自宅です。※兄弟姉妹で預ける場合は、2人目以降の利用料は割引になります。※ひとり親家庭などには、助成制度があります。